

(仮称)大船渡公園とみなと公園をつくるワークショップ

未来につなぐ公園を造る

3月12日、大船渡魚市場多目的ホールで3回目のワークショップを開催しました。

これまで、公園に必要な機能や目指すべき将来像、テーマと人の流れから必要となる設備などを班ごとに話し合い、3回目は、理念と施設・デザインの設置などを確認し、内容の発表をしました。ワークショップの意見は、公園の基本設計に反映し、大船渡公園は平成30年度の完成を目指します。



音の風 CONCERT in 越喜来

音楽で被災地復興を支援



3月26日、三陸公民館で「音の風 CONCERT in 越喜来」が開催されました。

このコンサートは、東日本大震災の被災地支援をきっかけに誕生した最上町コーラス隊『絆』の皆さんが、歌声を通して最上町と大船渡市の文化交流の架け橋となることを願い開催。大船渡さんご合唱団との合唱も行われ、観客は素晴らしい歌声に聞き入っていました。

派遣職員辞令書交付式 31団体70人に退任辞令書が交付されました

3月17日、市役所で、平成28年度派遣職員に対する辞令書交付式を行いました。

式では、はじめに、派遣職員を代表して、災害復興局市街地整備課技監の前田英和さんが、戸田市長から辞令書を受け取りました。

その後、戸田市長が、全国の自治体など31団体70人の派遣職員を前に、1年間の感謝と今後の活躍にエールを送りました。

平成29年度は、22団体から56人の職員の皆さんが本市に着任しています。



①一年間の派遣期間を終え、辞令交付式に臨む派遣職員の皆さん②派遣職員を代表してあいさつをする災害復興局市街地整備課の前田英和技監③④昨年度、本市復興にご尽力いただいた派遣職員の皆さん



トピックス 1

大船渡ふるさと交流センターオープニングセレモニー

3月1日、東京都杉並区高円寺で、大船渡ふるさと交流センター(三陸SUN)のオープニングセレモニーを行いました。

同センターは、大船渡に関係・関心のある人に、気軽に交流してもらうとともに、物産販売や観光・移住などの情報を提供し、観光客誘致や移住促進を図ります。

セレモニーには、約50人が出席し、同センターの開設を祝いました。その後、内覧会を行い、同センターの役割やサービス内容などを説明しました。



①開設を祝い関係者でテープカットを行いました②首都圏と本市の架け橋となる大船渡ふるさと交流センター



トピックス 2

大船渡市子育て支援ネットワーク会議

3月15日、市役所で、子育て支援ネットワーク会議を開催しました。

同会議は、大船渡市子ども子育て支援事業計画の基本目標の一つに掲げる“地域における子育ての支援の充実”を図るために開催。市内の子どもの教育や子育てに携わる人などが出席しました。

はじめに、戸田市長が市の人口動向や子育て支援の取り組みなどについて講話。その後、参加者同士で子どもの教育や子育てについての意見交換や情報共有が行われました。今回の会議では、参加者同士のつながりを強める機会となりました。



①参加者同士で活発な意見交換などが行われました②コーディネーターを務めた岩手県立大学の櫻幸恵講師

トピックス 3

大船渡港湾口防波堤完成式

3月19日、大船渡市魚市場で、大船渡港湾口防波堤完成式が開催されました。

東日本大震災の大津波によって倒壊し、国が復旧工事を進めていた湾口防波堤は、高さ11.3mとなり、中心市街地を津波から守る防災施設の要として、高い安全性を確保してくれます。

式では、大船渡保育園児によるししおどりやテープカットで完成を祝いました。また、津波発生時には、高台への避難が極めて重要であることから、防災意識の向上を図ることを式典参加者全員で誓い合いました。



①復旧が完了した湾口防波堤②関係者によるテープカットで完成を祝いました